

兵庫県知事選挙の結果に対するコメント

神戸商工会議所

会頭 川崎 博也

今回の兵庫県知事選挙の結果は、若者を重視し、改革マインドをもった齋藤氏の実績やアピールを県民の一定層が再評価し、再び県政の舵取りを委ねたものと受け止めている。

県政のかつてない混乱と停滞の中、知事失職を受けた異例の選挙戦となったが、結果、返り咲きを果たした齋藤氏には、県民の負託を改めて重く受け止め、真の意味で県民目線に立った県政運営を行うことを強く望みたい。

県政の混乱に、自ら終止符を打つためには、異なる意見や立場を乗り越える真摯な姿勢での対話や説明責任が求められる。内外からの信頼を取り戻すため最大限の力を尽くし、加えて、地元経済界との対話のもと、地域経済や中小企業の発展に向けた取り組みとともに進めることを期待する。

令和六年十一月十八日